



アメリカで唯一、記録として残る"悪霊が起こした殺人事件"を完全映画化!

全米興行収益初登場第3位に飛び込んだ、全てが真実に基づく本格オカルト・スリラー! 現在の海外ホラー映画は、『ホステル』シリーズ『ハイテンション』等に代表され <u>る、大量に血が噴き出す"切り株スプラッ</u>ター"が人気だが、『エクソシスト』 『エミリー・ローズ』 など最も傑作が多く、映画としての高い完成度が求められる人気ジャンルと いえばやはり"オカルト・スリラー"だろう。本作は同ジャンルを代表する"美少女憑依系=『エクソシスト』 『エミリー・ローズ』 "の要素に高度なVFXが融合した映画ファン 待望の全米大ヒット作品ある。最大の見所は、全米で唯一、記録として残る悪霊の仕業とされる殺人事件を真実の物語として映画化したという点。この謎の出来事に 関しては、20以上の関連書物が発行されており、"アメリカの祟り"としてあまりにも有名である。この恐怖を緊迫感十分に伝えることに成功したのが、実力派キャストと 第一級スタッフの集結である。主演のレイチェル・ハード=ウッドは『ピーター・パン』(03)でいきなりのヒロインデ・ビューを果たし、数多くの賞にノミネートされ、衝撃の問題 作として話題となった『パフューム/ある人殺しの物語』では、またもやヒロイン役に抜擢、今世界で最も注目度の高い女優である。父親役にはベテランの大俳優、ドナル ド・サザーランド、ヒロインの母親役にはホラー・ファンの間では伝説の女優、『キャリー』のシシー・スペイセク。一方、スタッフもハリウッドを代表する実力派揃い、注目は特殊 効果のニック・アルダー(『エイリアン』 『スターウォーズ 帝国の逆襲』 『アンダーワールド』)、彼が手掛けた、夜な夜な見えない何者かに美少女が襲われるポルターガイスト 現象のビジュアル化は、圧倒的であり、見る者全てを凍てつかせる出来ばえだ。撮影は『ハムナプトラ』シリーズのエイドリアン・ビドル、監督はコートニー・ソロモン。



美少女を襲う戦慄のポルターガイスト現象、その正体とは?!

テネシー州レッドリバーの古い屋敷に住む少女:ジェーン(レイチェル・ハード=ウッド)は、毎夜悪夢にうなされていた。母:エリザベスがこの 家の屋根裏で見つけた古い手紙によると、この家には恐ろしい秘密が隠されているという。1818年、この家の主人ジョン・ベル(ドナル ド・サザーランド)は、地元の名士として妻ルーシー(シシー・スペイセク)や子供たちと幸せに暮らしていた。しかしある時、隣人の女主人: バッツとの間で土地のトラブルが起こり、彼女の恨みを買ってしまう。魔女と噂されるバッツは、ジョンに呪いの言葉を吐き、ジョンと娘ベッ ツィー(レイチェル・ハード=ウッド/一人二役)の災難を予言する。しばらくしてベル家に奇妙な出来事が起こり始める。夜になると屋根 裏から物音が聞こえ、自室で寝ている長女:ベッツィーが何者かに引きずり回され頬を叩かれる。助けに入った家族は、それはバッツが叩 び込んだ悪霊の仕業ではないかと怖れおののく。ジョンから相談を受けたベッツィーの教師パウエルは、悪霊の存在を信じられず な現象の正体を突き止めようとするが……。

アルカン・ホーンデング

チェル・ハード=ウッド/ドナルド・サザーランド/シシー・スペイセク

監督&制作&脚本:コートニー・ソロモン

製作総指揮:ジギー・カマサ&サイモン・フランクス

原作:プレント・モナハン(『The Bell Witch: An American Haunting』真実に基づく)

撮影:エイドリアン・ビドル

[2005年/アメリカ/カラー/83分/ステレオ/シネマスコープ/DLP上映/配給:インターフィルム/宣伝協力:フリーマン・オフィス]

2.23(土)~3.21(金) レイトショー!

連日21:20ょり 整理番号制

特別鑑賞券¥1,300(稅込)絶賛発売中!

